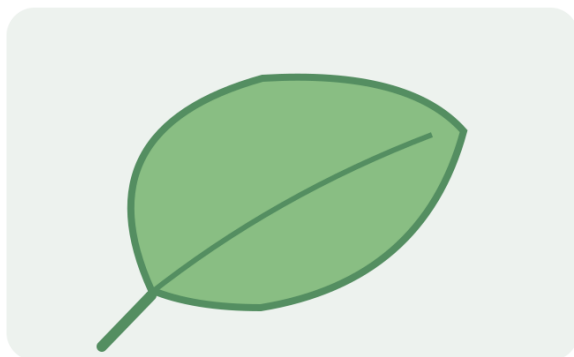


日光と葉のでんぷん

前の日の午後に3枚の葉をアルミニウムはくでおおい、次の日に比べる

ア 朝すぐ調べる



はくを外してすぐ
でんぷんを調べる

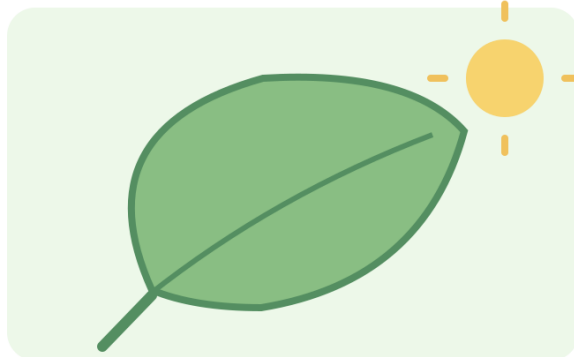
ヨウ素液で調べると



変わらない例

はじめはでんぷんがない

イ 日光に当てる



はくを外して
数時間日光に当てる

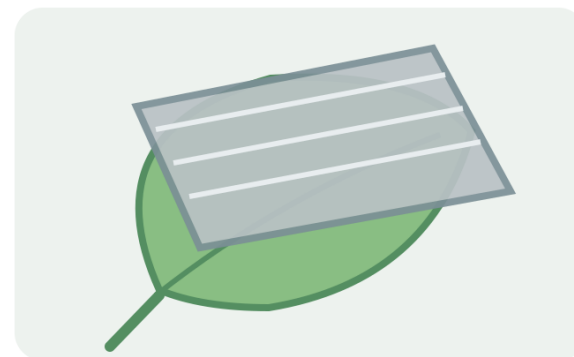
ヨウ素液で調べると



青むらさき色になる例

でんぷんができた

ウ おおったまま



はくでおおったまま
数時間おく

ヨウ素液で調べると



変わらない例

でんぷんはできていない

アとイを比べると、日光が当たった葉で、でんぷんができたことが分かる。イとウでは日光の有無だけがちがう。

葉は湯で温めてやわらかくし、エタノールなどで緑色をぬいてからヨウ素液につける。色は説明のための模式例。